

「材料の機械的特性の基礎と最新評価技術」



協賛 高分子学会、色材協会、日本表面真空学会、日本化学会、日本ゴム協会、マテリアルライフ学会（交渉中含む）

鉄鋼等の金属材料、樹脂、セラミック、ガラス、ゴム、薄膜、電子部品、光ファイバー、繊維、など、各種固体材料の機械的特性は、これら材料自身の耐久性・信頼性に関わるほか、これら材料を用いて作製される各種製品の品質および性能に大きく関わっています。また、各種材料の高品質化が日々進められる中で、新しい評価技術や最新IT技術を駆使した高性能評価装置（試験器）が開発され実用化されています。本講座では、評価の基礎となる力学（歪みや応力、等）から、硬さ、引張・圧縮、曲げ、はく離等の試験方法を講義するとともに、金属および生体材料に関わる最新技術について、操作方法を見学することで習得していただきます。研究者・技術者や事業企画、技術営業、特許の担当者、さらにはマネジメントに関わる方々、そして学生の方々にとって有意義なものになれば幸いです。尚、講座修了後には、「修了証」をお渡し致します。

■日時 令和4年2月24日（木）（9:55～17:00）

■プログラム

	時間	演題・内容	講師
挨拶	9:55～10:00		
講義	10:00～11:10	破壊のミクロを観る	高橋可昌 / 関西大学
	11:10～12:25	塑性加工による改質材およびヒトの爪の機械的特性	柳田明 / 東京電機大学
昼食	12:25～13:30		
講義	13:30～14:30	機械的特性評価の基礎と最新技術	垣尾尚史・飯田栄治 / 島津製作所
見学	14:30～15:30	①微小硬度計・精密万能試験機 ②走査プローブ顕微鏡 ※リモートの場合、webカメラによる見学	島津製作所 技術者
相談	15:30～16:30	技術相談（各種分析装置を含む） ※リモートの場合、ブレイクアウトルームによる個別対応を予定	

- 参加定員 現地参加 20名、リモート参加 100名（ともに定員に達し次第締切）
- 参加費
 - ◎現地参加：当学会正会員 16,000円、協賛学会会員 18,000円、一般 20,000円、学部生・院生 4,000円
 - リモート参加：上記の半額となります。
 - ※参加費の振込期限は2月17日（木）までとします。
- 会場
 - ◎現地：株式会社島津製作所 東京支社（地図は右記QRまたは（株）島津製作所HPでご確認ください。）
〒101-8448 東京都千代田区神田錦町1丁目3 TEL (03)3219-5555
都営新宿線 小川町駅、東京メトロ 千代田線 新御茶ノ水駅、丸の内線 淡路町駅 B7 出口より徒歩8分
東京メトロ 銀座線 神田駅より徒歩10分
JR 神田駅 西口より徒歩10分
 - リモート：Zoomによる実施（参加方法は後日連絡します。尚、日時は現地会場と同じとなります。）
- 申込先 一般社団法人 日本材料科学会 材料科学基礎講座係 E-mail: mssj@shokabo.co.jp
- 申込締切 令和4年2月17日（木）
- 申込方法 エクセルシート（http://www.mssj.gr.jp/kikaku2/2021/r3-1_entry.xlsx）へ申込内容を記載し、学会事務局（mssj@shokabo.co.jp）までお送り下さい。エクセル入力難しい場合はE-mailの本文に下記事項を記載して下さい。



- | |
|---|
| (1)「令和3年度 第1回 材料科学基礎講座」申し込み
(2)氏名（ふりがなを付けて下さい）
(3)勤務先（学生の場合は学校名および学科名・研究室名）及び同所在地（〒付記）
(4)電子メールアドレスまたは自宅住所（〒付記）
(5)連絡先（指定なき場合は電子メール宛となります）
(6)申込資格（正会員、協賛学会会員、一般、学部生・院生の別）
(7)参加方法（現地、リモートの別）
(8)振込先（銀行、郵便振替の別）および振込名義（参加者名と違う場合のみ）、振込予定日
(9)請求書の宛名 |
|---|

- 支払い方法 下記口座まで振り込みを行って下さい。（送金手数料は自己負担）
三菱UFJ銀行 市ヶ谷支店 普通 No.0452062、名義：一般社団法人日本材料科学会
または、郵便振替口座 東京 00100-0-57238、名義：一般社団法人日本材料科学会（郵便振替の場合、払込取扱票の通信欄に「R3 第1回材料科学基礎講座参加費」とご記入下さい。）
- キャンセル 申し込み先までメール等でご連絡下さい。
キャンセル料は、申し込み後から開催日の2週間前迄：25%（例、一般5,000円）、1週間前迄：50%（例、一般10,000円）、当日迄：100%（例、一般20,000円）。残金から送金手数料を差し引いた額をご希望の口座へ振込み致します。

新型コロナウイルス感染症の状況によっては全てリモート開催に変更する場合があります。
最新の情報は学会ホームページ（<http://www.mssj.gr.jp>）をご覧ください。

